

「奉献生活の年」



週報

カトリック 園田教会

B年

2015年
2月1日(日)

No. 1937



年間第4主日

ミ サ 9:00 ジョヴァンニ神父

今日の聖歌と祈り

入祭の歌 : 典礼聖歌 172 わたしたちは 神の民

答唱詩編 : 「聖書と典礼」をご覧ください

アレルヤ唱 : 「聖書と典礼」をご覧ください

奉納の歌 : 典礼聖歌 177 わたしの心は神の うちに喜ぶ

拝領の歌 : プリント ああ主イエズスよ (カトリック聖歌 252 番)

閉祭の歌 : 典礼聖歌 392 週の初め

今日の典礼奉仕者

先唱	武永
聖体奉仕	Sr.辻家
第1朗読者	池田(壮)
第2朗読者	田口
共同祈願・意向担当者	① 外間 ② 外間 ③ 丸尾 ④ 岡田
奉納と献金	建設・営繕委員会
典礼当番	畠山、細木
答唱詩編	全員
オルガン奉仕者	山田

今日の行事・他

- ・定例評議会
- ・日曜学校(信仰教育)
- ・阪神地区典礼委員会(武庫之荘教会 14:00~16:00)

お知らせ

- ・マリア・セシリア黒川槇子さまが日本基督改革派園田教会へ転出されました。主のお恵みをお祈りいたします。
- ・昨年の枝の主日の 旧い枝 を回収しています。
2月8日までに、ロビー設置の回収箱にお入れください。

【主の奉獻】（2月2日）

主の奉獻の祝日は、イエスが生まれてから 40 日後に律法の定めに従って両親によって神殿でささげられたことを記念します（ルカ 2・22-40、レビ 12 章参照）。これに基づいて、主の降誕の祭日（12 月 25 日）から 40 日目の2月2日に祝われています。

主の奉獻は、東方教会では4世紀ごろから祝われ、5世紀半ばにはギリシア語で「ヒュパパンテ（出会い）の祝日」と呼ばれるようになりました。これは、神殿でささげられたイエスが、信じる民をかたどるシメオンと女預言者アンナに出会ったことに由来しています。また、シメオンが幼子イエスを抱いて、「異邦人を照らす啓示の光」（ルカ 2・32）とたたえて呼んだことから、この日にはろうそくの行列が行われるようになりました。

ローマ教会でも5世紀半ばには祝われ、11世紀にはろうそくの祝福が加えられました。ローマ教会での名称は10世紀ごろから「マリアの清めの祝日」が一般的になりましたが、第2バチカン公会議による典礼暦の改定後は、キリストの救いの出来事として記念することを表すために「主の奉獻」と呼んでいます。

カトリック中央協議会 HP 典礼解説から



今週の暦

2月2日(月) 《祝》主の奉献
集会祭儀 6:30～

2月3日(火) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
・神のしもべ ユスト高山右近 殉教400年記念ミサ
(神戸文化ホール 13:30～)(申込済みの者のみ)

2月4日(水) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
{教区顧問会10時}

2月5日(木) 《祝》日本26聖人殉教者
ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父

2月6日(金) 《記》聖アガタおとめ殉教者
ミサ 6:30～ 永富神父(男子パウロ会)

2月7日(土) ミサ 6:30～ ジョヴァンニ神父
・入門講座(9:00～10:00)
・教会清掃(総務第1週)

2月8日(日) 年間第5主日
ミサ 9:00 ボナツィ神父
「新教会建設献金の日」

- ・日曜学校(信仰教育)
- ・阪神地区広報委員会(武庫之荘教会 14:00～)

